

平成30年度 基本事業評価シート（平成29年度実績評価）

政策 02 健やかに暮らせるまち
 施策 03 障がい者（児）福祉の推進
 基本事業 01 在宅支援の充実
 主管課： 社会福祉課
 関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
障がい者（児）、療育が必要な児童	障がい者（児）が、自宅で日常生活を送る上での支障を軽減できるよう、支援を行う。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

自立支援給付の延べ利用者数（年間）			（人） 社会福祉課		
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
6,360.00	8,359.00	9,468.00	9,483.00	9,498.00	8,434.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度と比較して、利用延べ人数が1,109人増加しています。 （原因）障がい福祉サービスを利用する方は増加傾向にあります。障がい福祉サービスを提供する事業所が増えたこと、特に放課後等デイサービスの事業所数が8箇所あり施設数が充足したことで、潜在的利用者の利用が見込めるようになったこと、近隣に新しい入所施設ができたこと、就労移行支援や就労継続支援などの就労系サービス利用者が増えていることが主な要因となっています。			
対前年度	向上				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

自宅で暮らしている障がい者の割合				(%)	社会福祉課
基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)
98.00	98.80	98.30	98.90	0.00	98.00
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度と数値は横ばいですが、目標値を達成しています。 (原因) 施設入所者数については、その多くが重度の障がい者であることから数値が大きく変動することは頻繁には考えられない状況です。施設入所者は前年度と比べ総数47名と1名増えている状況です。また、各手帳等の取得者数は、知的、精神が増加していますが、身体は減少しています。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H27年度 決 算	H28年度 決 算	H29年度 決 算	H30年度 予 算	H31年度 見 込
事業費合計	29,275	29,343	32,453	31,558	31,558
人件費	0	1,456	10,682	0	0
トータルコスト	29,275	30,799	43,135	31,558	31,558

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題 成果指標となる2指標とも目標値を達成しており、特に課題はありません。今後も自立支援給付事業等の利用者の増加が見込まれますので、同様に給付費の増加も見込まれます。	推進状況	順調
	次年度への課題	課題なし
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]